

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 6月 1日  
住 所 埼玉県さいたま市北区宮原町4-8-12  
県内企業等の名称 株式会社アースアンドウォーター さいたま営業所  
代表者役職 氏名 代表取締役 山中 正美

株式会社アースアンドウォーター さいたま営業所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

限りある資源である水を節水＝生産することによって水の資源確保とCO2排出削減を行い環境配慮に特化した持続可能な企業を目指します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用枚数を削減する <2021年の数値> 1人あたり:6,684枚/年の使用	<2030年に向けた指標> 1人あたり4,020枚/月の使用 <取組開始3年後に向けた指標> 1人あたり5,400枚/年の使用
社会	節水により削減できたCO2量をポイントに換算し、そのポイントを慈善団体へ寄付する。また孤児院へも継続した寄付活動を実施する。 <2021年の数値> 法人全体で120万円の寄付活動	<2030年に向けた指標> 法人全体で150万円/年の寄付活動 <取組開始3年後に向けた指標> 法人全体で累計125万円/年の寄付活動
経済	節水装置を煮沸滅菌処理して再利用する リユースレンタル事業を拡大する <2021年の数値> 法人全体で10,000個のリユース実施	<2030年に向けた指標> 100,000個のリユース実現 <取組開始3年後に向けた指標> 36,400個のリユース実現

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。